

皮膚科講演会申し込みについて

岡山県皮膚科医会では、岡山県内の皮膚科講演会が重複しないように講演会の開催について、取り決めをしております。講演会の内容・対象者により、申し込み方法が異なりますので、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

- 1 皮膚科講演会 フローチャート1へ
- 2 新薬発売講演会・適応追加講演会 フローチャート2へ
- 3 ○○発売●周年記念講演会 フローチャート3へ
- 4 開業医対象の主体の小規模（10名以下の会）フローチャート4へ
- 5 病院勤務医・病診連携等の小規模（皮膚科医が10名以下の会）
フローチャート5へ
- 6 エキスパートセミナー フローチャート6

（参考資料 岡山県で定期的に行われる皮膚科講演会）

- ◎ 講演会申請をされる企業は、皮膚科医会会誌の広告のご協力お願いいたします。
- ◎ 岡山県皮膚科医会ホームページ <http://ok-derma.com/>
- ◎ 岡山県皮膚科医会事務局のメールアドレス hifukaikai@po.okayama.med.or.jp

フローチャート1 皮膚科講演会申し込み

- ① 岡山県皮膚科医会ホームページより申請用紙をダウンロード
- ↓
- ② 前年度の9月から10月末に、申請用紙を医会事務局宛にメールにて申請
- ↓
- ③ 前年度の11月23日の連絡協議会にて協議
- ↓
- ④ 医会から、採択等の結果を企業に連絡
- ↓
- ⑤ 採択の場合、医会から指示のあった担当者に連絡を取り、準備開始
- ↓
- ⑥ 開催日が決まり次第、医会事務局へメールにて報告
- ↓
- ⑦ 演者・演題が決まり次第、医会事務局へメールにて報告
- ↓
- ⑧ 岡山県皮膚科医会ホームページに順次掲載

◎1月から12月までの1年間の講演会は、前年度の11月23日の連絡協議会にて、決定します。
大規模の県内の講演会は、月2回（前年度の11月23日までの申請が必須です。）

◎ 会社の都合で正式な申請が遅れる場合は、10月末までに連絡をご一報いただければ
11月上旬までは対応いたします。

フローチャート 2

新薬発売講演会・適応追加講演会 申請方法

- ① 岡山県皮膚科医会会長に連絡
↓
- ② 医会から、岡大・川大の教授と協議
↓
- ③ 医会から、協議の結果を企業に連絡
↓
- ④ 医会の中から指示のあった教授と連絡を取り、準備開始
↓
- ⑤ 開催日が決まり次第、医会事務局へメールにて報告
↓
- ⑥ 演者・演題が決まり次第、医会事務局へメールにて報告
↓
- ⑦ 岡山県皮膚科医会ホームページに順次掲載

新薬発売講演会開催は、月2回のルールにかかわらず、講演会を開催いたします。

- ◎ 新薬発売の場合、企業の制約等がありますが、できるだけ早くご連絡ください。
- ◎ 基本、発売後できるだけ早く講演会ができるように、配慮させていただきます。

フローチャート3

〇〇発売●周年記念講演会 申請方法

- ① 岡山県皮膚科医会会長に連絡
- ↓
- ② 医会から、岡大・川大の教授と協議
- ↓
- ③ 医会から、協議の結果を企業に連絡
- ↓
- ④ 医会からの指示のあった教授と連絡を取り、準備開始
- ↓
- ⑤ 開催日が決まり次第、医会事務局へメールにて報告
- ↓
- ⑥ 演者・演題が決まり次第、医会事務局へメールにて報告
- ↓
- ⑦ 岡山県皮膚科医会ホームページに順次掲載

〇〇発売記念講演会は、協議の上、開催されないこともあります

フローチャート4

開業医 主体の小規模（10名以下の会）

- ① 当事者と企業の話し合いで 講演会が決定
- ↓
- ② 企業担当者から、医会事務局へメールにて申請
- ↓
- ③ 医会担当者が 他の講演会を重複を確認のうえ 認可
- ↓
- ④ 企業担当者が、演者・演題が決まり次第、医会事務局へメールにて報告

- ◎ 基本 県内の講演会と重複していなければ、問題ないです。
- ◎ 参加者の選定は、窓口になる医師が参加者10名以下で決める

フローチャート5

病院 主体の病診連携等の小規模（皮膚科医が10名以下の会）

- ① 当事者と企業の話し合いで 講演会が決定
↓
- ② 当事者が岡山県皮膚科医会理事で主催される場合
↓
- ③ 理事の先生が他の講演会との重複していないかを確認のうえ 認可
（当事者が医会の理事でない場合は、企業の担当者から、医会事務局へメールにて申請 医会で他の講演会を重複の有無を確認のうえ 認可）
↓
- ④ 企業担当者が、演者・演題が決まり次第、医会事務局へメールにて報告

- ◎ 基本 県内の講演会と重複していなければ、問題ないです。
- ◎ 参加者の選定は、窓口になる医師が決める

フローチャート6

エキスパート セミナー

岡山大学・川崎医科大学が主催される 小規模の会
(メラノーマ・研究会・乾癬等)

- ① 大学当事者と企業の話し合で 講演会が決定
- ↓
- ② 大学当事者が他の講演会との重複が無いかを確認のうえ 認可
- ↓
- ③ 企業担当者が、演者・演題が決まり次第、医会事務局へメールにて報告

- ◎ 基本 興味ある人だけのこじんまりとした会
- ◎ 参加者の選定は、大学担当者が決める
- ◎ 基本 県内の講演会と重複していなければ、問題ないです。
- ◎ 企業の関連のないセミナーについても、他の講演会と日程が重複していないか確認のために医会に連絡

定期的に行われる講演会申請における資料

大規模（全員に告知） 年12コマ

- ① 岡山研究皮膚科フォーラム（年3回(1/5/9)岡山地方会の前に開催）担当 岡山大学
- ② スプリングセミナー（4月に開催）担当 岡山大学・川崎医科大学
- ③ 岡山県医師会皮膚科部会（年4回岡山県医師会館）担当 県医師会神崎先生
- ④ 岡山市医師会内科・皮膚科合同（年1回）担当 市医師会 松井先生
- ⑤ 岡山市医師会皮膚科・泌尿器科専門医会（年1回漢方セミナー）
担当 市医師会松井先生・大森先生
- ⑥ 日臨皮膚・地方会共催 特別講演（年1回(9月)岡山地方会で開催）担当 日臨皮辻先生
- ⑦ いい皮膚の日 市民公開講座（11月23日岡山県医師会館）担当 日臨皮辻先生
- ⑧ 岡山皮膚科治療ワークショップ（年1回）担当 岡山大学 川崎医科大学

小規模（一部に声掛け）

- ⑨ 倉敷臨床皮膚科懇話会（年2から3回倉敷で開催）担当 川崎医科大学
- ⑩ D-マスカット（年2回 女性医師の会）
担当 川崎医科大学総合医療センター 杉山先生 神崎先生 青山先生

- ⑪ 岡山皮膚科勤務医会（偶数月 第二火曜日）担当 川崎医科大学病院（山本先生）
- ⑫ 川崎木曜会（年3回 川崎医科大学）担当 川崎医科大学 田中先生